



も
森
林
を
活
か
す
都
市
の
木
造
化

木材の価値向上で需要を創出

ナイス株式会社

2021年10月に施行された都市の木造化推進法では、「建築物木材利用促進協定」制度が創設されました。国と協定を締結した企業等の取組などについて紹介します。

1 協定締結の検討経緯

当社は、1950年に市売木材(株)として設立されて以来、木材流通をルーツとする企業として、建築物への木材利用の促進に向けた取組を進めてきました。その一つとして、構造材から内外装材に至るまで、住宅1棟分の木材を国産材でコーディネートする「国産材パッケージ」をご提案しています。

国産材使用比率が低い横架材も含めて国産針葉樹のスギやヒノキを中心に構成し、オール集成材仕様や無垢材と集成材の組み合わせなど、顧客の要望に応じてご提案しています。

また、2008年より非住宅木造建築への取組を開始し、福祉施設や教育施設、宿泊施設などの木造化に注力しています。2020年に設立した「木造テクニカルセンター」では、木造化の可否等に関する初期相談を受け付けており、相談件数は累計で1,200件を超えています。構造計算や木材の調達・加工、施工など、非住宅木造建築に必要なあらゆる分野について、要望や案件の性質、内容に応じて必要な機能を補完し、最適なソリューションを提供しています。

これらの取組を中心に、木材利用の促進に向けた取り組みを更に強化して



いくため、当社とグループ会社であるウッドファースト(株)、ナイスフレカット(株)、ナイスユニテック(株)、菊池建設(株)、YOTテレビ(株)は、令和5年5月に農林水産省と「国産材の利用拡大に関する建築物木材利用促進協定」を締結しました。

2 協定に基づく構想の概要

協定では、建築物の木造化・木質化を推進することで2050年カーボンニュートラルの実現、持続可能な森林経営や森林の公益的機能の発揮、資源循環型社会の形成、SDGsの達成等に貢献することを目指しています。この構想の実現に向けて、森林の育成から素材流通、製材、加工、製品流通、設計、施工、住宅供給など、建築物の木造化・木質化のサプライチェーンにおけるネットワークを生かし、建築物への国産材の積極的な利用の推進、適切な再造林の促進、設計及び施工事業者、一般消費者に対する国産材利用に関する普及啓発活動の推進などに取り組みます。

これらの取組を通じて、国産材の取扱量を2027年度までに65万5千m³まで拡大することを目指しています(注:2022年度は40万m³)。



木造教育施設 (Rita School)

3 協定に基づく取組

今年11月、オリジナル木質素材による本社ビルの外装木質化を実施しました。

表層圧密技術によってスギの表面硬度を高めた「GYWood®」、耐久性の高い宮崎県産鉄肥杉の赤身部分を用いた「ObiRED®」など、付加価値の高いオリジナル素材によって上質で温かみのある空間となっています。この事例は、林野庁補助事業「外構部等の木質化対策支援事業」に採択され

ており、既存建築物の外構・外装木質化の施工方法、風雨や紫外線等に対する耐候性や経年変化、来館者の印象評価などについて検証します。

また、11月30日・12月1日にパシフィコ横浜において「木と暮らしの博覧会」を開催しました。大規模展示会としては約5年ぶりの開催で、建築物の木造化・木質化に関する多彩で実務に役立つ内容を建築関係者や施設所有者、行政担当者などへご紹介し、8千名を超える方々にご来場いただきました。

構想達成に向けたナイスグループの取組

会社名	取組みの内容
ナイス㈱	<ul style="list-style-type: none"> 木材流通事業者として、他の建設事業者及び建築事業主が手掛ける建築物へ積極的に国産材（JAS製品含む）を供給する。 建築または発注する建築物へ積極的に国産材（JAS製品含む）を活用する。 設計及び施工事業者に対する国産材利用に関する情報発信、並びに国産材利用の意義等に関する普及啓発を推進する。 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（クリーンウッド法）に規定する合法伐採木材等の利用に努める。
ウッドファースト㈱	<ul style="list-style-type: none"> 製材事業者として、他の建設事業者及び建築事業主が手掛ける建築物へ積極的に国産材（JAS製品含む）を供給するとともに、利用量に対する適切な再造林を推進する。 クリーンウッド法に規定する合法伐採木材等の利用に努める。
ナイスプレカット㈱	<ul style="list-style-type: none"> プレカット事業者として、他の建設事業者及び建築事業主が手掛ける建築物へ積極的に国産材（JAS製品含む）を供給する。 クリーンウッド法に規定する合法伐採木材等の利用に努める。
ナイスユニテック㈱	<ul style="list-style-type: none"> 建設事業者として、建築物へ積極的に国産材（JAS製品含む）を活用する。 クリーンウッド法に規定する合法伐採木材等の利用に努める。
菊池建設㈱	<ul style="list-style-type: none"> 建設事業者として、建築物へ積極的に国産材（JAS製品含む）を活用する。 クリーンウッド法に規定する合法伐採木材等の利用に努める。
YOUテレビ㈱	<ul style="list-style-type: none"> 一般放送事業者として、国産材利用に関する一般向けの情報発信、並びに国産材利用の意義等に関する普及啓発を推進する。



木と暮らしの博覧会



本社ビル木質化外装

4 今後の抱負

住宅、非住宅の木造化・木質化に向けた取組を更に拡大させるとともに、付加価値の高い製品の開発及び非建築分野における木質化市場の開拓を通じて、木材需要の創出を図っていきます。「GYWood®」はアール用天板としてウッドデザイン賞2023で最優秀賞（経済産業大臣賞）を受賞するなど家具への利用が拡がり、他にもトラック荷台部分の床材などとしても用いられています。

木材供給網の関係者と連携して森林資源の特性を生かした価値向上を図り、再造林をはじめとする持続可能な森林経営及びカーボンニュートラルの実現に努めていきます。

5 協定制度への期待

協定制度に基づく様々な取組に関する情報が発信されることにより、木材利用の意義に対する理解が深まり、一般消費者も含めて幅広く浸透していくのではないかと考えています。そして、住宅や非住宅などの建築物にとどまらず、これまで木材が使われてこなかった分野においても木材利用の気運が高まり、林業・木材産業の活性化、森林資源の次世代への継承につながっていくことを期待しています。